

科 目		必・選	担 当 教 員	学 年 ・ 学 科			単位数	授 業 形 態					
建築学概論 ( Survey of Architectonics )		選	大江 猛史	5 年生 環境都市工学科			1	半期 週 2 時間					
授業概要		・本講義では、木造住宅に特化して、その設計から施工までの一連の流れを実業務に携わる設計者の立場から解説する。											
到達目標		・木造建築(住宅)を理解する。(C-1) ・建築(住宅)の各部分の機能と構法を理解する。(C-1) ・住宅のゾーニング、プランニングを理解する。(C-1)											
評価方法		期末試験100%											
教科書等		110のキーワードで学ぶ 世界で一番やさしい木造住宅 関谷 真一著 (株)エクスナレッジ											
内 容										学習・教育目標			
第 1 週	ガイダンス、日本の木造建築、住宅の歴史								C－1				
第 2 週	住宅を建てるまでの調査について①								C－1				
第 3 週	住宅を建てるまでの調査について②								C－1				
第 4 週	地盤と基礎								C－1				
第 5 週	木造のほねぐみについて①								C－1				
第 6 週	木造のほねぐみについて②								C－1				
第 7 週	架構設計のながれ								C－1				
第 8 週	壁量計算								C－1				
第 9 週	外装について①								C－1				
第10週	外装について②								C－1				
第11週	内装について①								C－1				
第12週	内装について②								C－1				
第13週	内装について③								C－1				
第14週	設備について①(機械設備)								C－1				
第15週	設備について②(電気設備)								C－1				
第16週													
第17週													
第18週													
第19週													
第20週													
第21週													
第22週													
第23週													
第24週													
第25週													
第26週													
第27週													
第28週													
第29週													
第30週													
(特記事項)			JABEEとの関連										
			JABEE	a	b	c	d1	d2a) d)	d2b) c)	e	f	g	h
			本校の学習 ・教育目標	A	A	C-1	C-1	C-2	B	B	D	C-3	B
						◎							

1. 合格ラインについて、特に記載の無いものは、60点以上を合格とします。

2. 定期試験について、特に記載の無いものは、評価配分を均等とします。(【例】年4回定期試験を実施した場合の各定期試験の評価配分は、特に記載の無いものは、25%ずつになります。)

## 建築学概論 5年

住宅は、人が人生の大半を過ごす重要な建築物である。ライフスタイル、価値観は住む人それぞれなので、住宅設計は、建築のなかでも一番難しい、奥の深い分野といえる。本講義においては、住宅をつくりあげる一連の流れを解説する。

### 第1週～15週

日本の木造建築の素晴らしさ、住宅の歴史に始まり、住宅のプランニング、ゾーニングの手法を学ぶ。敷地選定のポイントから、住宅を構成する主要要素、地盤、基礎、ほねぐみ、外装、内装、設備について解説する。建築基準法のうち、主に住宅に関わる法令について解説する。

#### 【キーワード】

スウェーデンサウンディング試験、軸組工法、ガルバニウム鋼板、サイディングボード張り、ビニルクロス貼り、ユニットバス、オール電化、接道義務、建ぺい率、容積率